

## 實松 豊

2016 年 1 月より 10 月まで, メリーランド大学 訪問研究員

2007 年 2 月 より 現在, 九州大学 大学院システム情報科学研究所 情報学部門  
准教授

2001 年 4 月 より 2007 年 1 月 九州大学 大学院システム情報科学研究所 情報  
工学部門 助手,

1998 年 4 月 より 2001 年 3 月 九州大学 大学院システム情報科学研究科 博士  
課程

## 参考文献

- [1] 西部洋介, 古賀郁海, 實松豊. 連続値パラメータ推定における圧縮センシングの手法の性能比較. 2016.
- [2] 梁同信, 實松豊. 圧縮センシングに基づく通信路推定法におけるパラメータの離散化問題. 2016.
- [3] 周諭来, 實松豊.  $\beta$  変換器における  $\beta$  値の最尤推定. 電気学会電子回路研究会, 2016.
- [4] 板谷浩志, 實松豊. 複数の  $\beta$  変換器出力を用いた乱数生成. 第 ECT-016-018 巻. 電気学会電子回路研究会, 2016.
- [5] Yutaka Jitsumatsu and Yasutada Oohama. A new iterative algorithm for computing the optimal exponent of correct decoding probability for discrete memoryless channels under input constraint. pp. 607–612. 第 38 回情報理論とその応用シンポジウム, 2015.
- [6] 小田晃平, 實松豊. 実数  $\beta$  を基数とする a/d 変換器における  $\beta$  の推定値の更新法. pp. 77–82. 電子情報通信学会 情報理論研究会, 2015.
- [7] 松村和也, 寺司哲郎, 小田晃平, 實松豊.  $\beta$  変換器を利用した乱数生成. 2015 年 暗号と情報セキュリティシンポジウム (SCIS2015), 1 2015.
- [8] 松村和也, 實松豊, 香田徹.  $\beta$  写像アトラクタに基づく擬似乱数生成器の回路実装とその乱数検定. 第 ECT-14-26 巻, pp. 135–140. 電気学会 電子回路研究会, 1 2014.
- [9] 實松豊, 香田徹, 合原一幸. 通信における時間同期と周波数同期の分離可能条件. pp. 27–31. 電子情報通信学会 短距離無線研究会, 8 2013.

- [10] 樋口巽朗, 實松豊. TD/S<sup>3</sup> 受信器の周波数オフセット耐性. pp. 53–58. 電子情報通信学会 非線形問題研究会, 5 2013.
- [11] 平田悠樹, 實松豊, 香田徹, 合原一幸. A/D 変換器の  $\beta$  進展開アトラクターを用いた擬似乱数生成器. 2013 年 暗号と情報セキュリティシンポジウム (SCIS2013), 1 2012.
- [12] 前島直斗, 實松豊, 永田賢二, 岡田真人, 香田徹. 空間ゆらぎのある連想記憶における S/N 解析. 第 34 回情報理論とその応用シンポジウム, 12 2011.
- [13] 前田尚哉, 實松豊, 香田徹. 非同期 CDMA におけるユーザ間干渉の最適化とカオスに基づく拡散符号. pp. 91–96. 電子情報通信学会 非線形問題研究会, 11 2011.
- [14] 實松豊, 香田徹. Asynchrony, Markov, interference. 数理解析研究所講究録, Vol. 1742, pp. 165–179, 5 2011.
- [15] 鯉崎辰馬, 香田徹, 實松豊. 時間・周波数のずれを許容する mc-cdma の性能評価. pp. 271–276. 電子情報通信学会 情報理論研究会, 3 2011.
- [16] 前田尚哉, 實松豊, 香田徹. 非同期 cdma 通信における遅れ時間がユーザ間干渉に与える影響. pp. 61–66. 電子情報通信学会 回路とシステム研究会, 1 2011.
- [17] Mohamed SABER, Yutaka JITSUMATSU, and Mohammad Tahir Abbas KHAN. Low noise-low power digital phase-locked loop. IEEE Region 10 Conference (TENCON) 2010, 11 2010.
- [18] 香田徹, 實松豊, 前島直斗. 揺らぎのあるニューラルネットワークにおける連想記憶. pp. 1–6. 電子情報通信学会 情報理論研究会, 5 2010.
- [19] 香田徹, 實松豊, 藤野健治郎, 合原一幸. FD-based CDMA における MAI の分散の評価. pp. 472–477. 第 33 回情報理論とその応用シンポジウム.
- [20] 前田尚哉, 實松豊, 香田徹. チップ非同期 cdma における相互相関の二乗の総和について. pp. 478–483. 第 33 回情報理論とその応用シンポジウム.
- [21] Naoya Maeda, Yutaka Jitsumatsu, and Tohru Kohda. Total square correlations for a chip-asynchronous CDMA system. In *2010 Symposium on Information Theory and Its Applications (in Japanese)*, 2010.
- [22] 前島直斗, 實松豊, 香田徹. 揺らぎのあるニューラルネットワークにおける連想記憶. pp. 862–867. 第 33 回情報理論とその応用シンポジウム, 12 2010.

- [23] M. Saber, Y. Jitsumatsu, and T. Kohda. A low-power implementation of arctangent function for communication applications using FPGA. In *Proc. of 4th Int. Workshop on Signal Design and Its Applications in Communications (IWSDA'09)*, 2009.
- [24] Yutaka Jitsumatsu and Tohru Kohda. Spreading sequences for CDMA channels with ISI. In *the Symposium on Information Theory and its Applications (SITA2008)*, pp. 54–59, October 2008.
- [25] Yutaka Jitsumatsu, Muhammad Tahir Abbas Khan, and Tohru Kohda. Cross correlation matrices for multiuser chip-asynchronous DS/CDMA systems. 電子情報通信学会 ワイドバンドシステム研究会, 3 2006.
- [26] 井上翔太, 實松豊, 香田徹. 非同期 cdma 通信から導かれる連想記憶の結合重み. pp. 79–82. 第 28 回情報理論とその応用シンポジウム, 11 2005.
- [27] Yutaka Jitsumatsu and Tohru Kohda. Associative memories with asynchronously overlapping connections learn Markov pattern better than i.i.d. pp. 87–90. 第 28 回情報理論とその応用シンポジウム, 11 2005.
- [28] Yutaka Jitsumatsu, Muhammad Tahir Abbas Khan, and Tohru Kohda. Variance of average interference parameter for LFSR and random Markov codes. pp. 629–632. 第 28 回情報理論とその応用シンポジウム, 11 2005.
- [29] Muhammad Tahir Abbas Khan, Nobuoki Eshima, Yutaka Jitsumatsu, and Tohru Kohda. Code acquisition in multiuser chip-asynchronous DS/CDMA systems. pp. 2–5, Daejeon, South Korea, 9 2005. The 7th CNU/KU Joint Symposium.
- [30] 實松豊, 香田徹. チップ非同期 DS/CDMA 通信におけるマルコフ拡散符号の同期捕捉. 電子情報通信学会 ワイドバンドシステム研究会, 3 2005.
- [31] Tahir Abbas Khan, Nobuoki Eshima, Yutaka Jitsumatsu, and Tohru Kohda. Code acquisition in asynchronous DS/CDMA systems. 電子情報通信学会 ワイドバンドシステム研究会, 3 2005.
- [32] Yutaka Jitsumatsu, Laurent Hordoir, and Tohru Kohda. Digital watermarking based on spread spectrum technique. The 2005 Symposium on Cryptography and Information Security, 2005.
- [33] 服部洋輔, 實松豊, 香田徹. スペクトル拡散方式を利用した画像伝送時の電子透かしシステムにおける透かしビットのビット誤り率. pp. 1197–1201. 2004 年暗号と情報セキュリティシンポジウム予稿集, 1 2004.

- [34] 實松豊, 香田徹. マルコフ拡散系列を使った非同期 DS/CDMA 通信においてチップ波形が多元接続干渉に及ぼす影響. 平成 16 年度電気関係学会学会九州支部連合大会, 9 2004.
- [35] 實松豊, 江島伸興, 香田徹. チップ同期 DS/CDMA システムにおけるマルコフ SS 符号の同期捕捉. 電子情報通信学会技術研究報告 [情報理論], 9 2003.
- [36] 實松豊, 香田徹. 多元接続における同期確立の難易度について. 電子情報通信学会 情報理論研究会, 7 2001.
- [37] 實松豊, 香田徹. マルコフ連鎖に基づくスペクトル拡散符号の自己相関関数について. 第 24 回情報理論とその応用シンポジウム, 12 2001.
- [38] 實松豊, 西哲生.  $n$  個の理想ダイオード関数を含む区分線形方程式が  $2^\ell$  個 ( $\ell \leq n$ ) の解を持つための十分条件. 電子情報通信学会 非線形問題研究会, 3 2001.
- [39] 實松豊, 西哲生. 1 個のキャパシタ, 理想ダイオード, 線形抵抗, 直流電圧源からなる回路における消費エネルギーに関する一考察. 第 99 巻, pp. 15–20. 電子情報通信学会 回路とシステム研究会, 9 1999.
- [40] 實松豊, 西哲生. ある種の 2 変数連立方程式の解の最大個数. 電子情報通信学会論文誌, Vol. J82-A, No. 7, pp. 1175–1176, 7 1999.